

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

# はなわ

2020 2

令和2年2月1日  
No.675



## よみがえる 素敵な思い出

令和2年埴町成人式が、1月12日(日)に埴農村勤労福祉会館で行われました(関連2ページから5ページ)。式終了後には、小学校時代のタイムカプセルが開けられ、中からは思い出深い品々が出てきました。新成人らは「懐かしい」「これ見て」などと話しながら、素敵な思い出と再会していました。

## Contents (主な内容)

令和2年埴町成人式	.....	P 2~5
地域おこし協力隊体験記	.....	P 6
確定申告が始まります	.....	P 10~11



### 新成人へ メッセージ

中学時代の恩師  
本田 栄敏先生

### 謙虚な気持ちを持って これからの道を進んでください

中学卒業後、君たちの高校での活躍が聞こえてくるたびに、我々もとても誇らしい気分で過ごしたのを覚えています。君たちは、素直で礼儀正しく生活し、互いの良さを認め合い、困っている仲間の手を差し伸べられる生徒でした。君たちが持つ素直な心、夢に向かって努力する向上心、強い責任感、思いやりの心、このすべてが社会で通用するための皆さんの大切な長所です。さまざまな人と交流することで、視野が広がり、社交性を身に付け、徐々に大人のルールを理解し、自覚と責任を持つようになるでしょう。これまで20年、どんなときも支えてくれた親に素直に感謝し、多くの人たちのおかげで今の自分があるという謙虚な気持ちを持って、これからの道を進んでください。将来を担う君たちの活躍を楽しみにしています。



会場には色鮮やかな振り袖に身を包んだ新成人が集まり、久々に再会した友人らと笑顔で記念撮影をする姿が見られました

成人式は厳肅な雰囲気の中で執り行われました



代表者に成人証書が授与されました



成人者を代表して齊藤宏樹さん(代官町)が「大人としての自覚を持ち、責任ある社会人として常に前向きに歩み、行動していくこと誓います」と力強く誓いのことばを述べました

## 大切な人と分かち合った 大切な記念日

20th  
Anniversary



人生の節目となった成人式。大切な記念日を笑顔で迎え、友人らと喜びを分かち合いました



恩師との会話も弾みます



小学生時代の思い出に再会



今日から大人の仲間入り。それぞれの夢に向かって誓いを新たにしました



タイムカプセルを開封し、懐かしい品々と再会。素敵な思い出に笑顔がこぼれます

## 令和2年埴町成人式 令和初の新成人が晴れの門出

令和となって初めてとなる新成人を祝う式典「令和2年埴町成人式」が、1月12日(日)に埴農村勤労福祉会館で行われ、86人の新成人が出席しました。出席者全員で国歌斉唱を行い、宮田秀利町長が式辞を述べた後、新成人者一人一人が紹介され、代表者4人に成人証書が授与されました。

来賓には、恩師代表の本田栄敏先生も出席し、新成人に励ましのことばを贈りました。また、成人を代表して齊藤宏樹さん(代官町)が「誓いのことば」を述べ、鈴木なつみさん(宮田町)、小松楓芽さん(上渋井)が「二十歳の主張(4・5ページ)」を行いました。

新成人の皆さんは、久々に再会した友人や恩師などと昔話に花を咲かせ、たくさんの素敵な笑顔を見せてくれました。

## 今までの軌跡と これからの奇跡



鈴木 なつみさん (宮田町)

Suzuki Natsumi

**今の自分の選択や行動が未来の自分をつくる。自分に誇りを持てる行動をとり、次世代につながる活躍がしたい。「知行合一」を胸に日々勉強し、成人として一つ一つの選択に今よりもっと責任を持ちたい。**

本日の成人式にあたり、このように盛大な式を挙行し、私どもの門出をお祝いしていただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。また、皆さんの色鮮やかな衣装に包まれたこの会場で、一緒に成人式を迎えられたことをうれしく思います。

私の幼少期の夢は、プリキユアになることでした。しかし、15年あまりの月日を経て、その夢は現実味のある夢へと進歩し、現在は看護師を目指しています。高校のとき、ふとしたきっかけで、カンボジアの病院でボランティアをしました。全身火傷をして緊急な治療を要する患者にも関わらず、車椅子で来る患者、

深い傷の治療で泣き叫ぶ小さな子ども、手術後すぐに、奥さんをバイクの後ろに乗せ、点滴を持たせ運転して帰る患者、手術中、停電の起きやすい環境、日本では当たり前に病院があり、緊急時にはすぐに救急車などが駆けつけ、整った機材で先端医療を提供してくれる環境にいた自分には、想像をはるかに超える体験で、無意識のうちに看護師になりたいと思ひ、現在に至ります。看護師になりたいと思うきっかけを与えてくれたカンボジアで働くことが、現時点での一番遠い目標です。大学の部活動では、小児科の

ボランティアをしています。学校に通えない子どもに、看護師としてだけでなく、学ぶ楽しさを自分が感じているように、病院で過ごす子どもにも、学校に通う子どもにも近い生活が送れるように、看護学に加え、教育学を学び、大学の他に英語教師の免許が取得できる学校に通っています。目標とする自分に近づけるよう自分に誇りが持てる行動をとり、祖父母、両親を敬い、次世代に繋がる活躍ができるよう努力してまいります。

看護学を学ぶにあたり、大切にしている言葉があります。「知行合一」をいう言葉です。これは、知識と実践は一体であるということの意味しており、知識があっても実践をしなければ、本当の知識とは言えないということです。知識に実践が伴ったものが本当の知識であるということです。看護学生として、病院や保育園、老人施設で実習をさせていただくことがあります。実習の度に自分の知識の不十分さや一生懸命指導してくださる先生、受け持った患者さんの期待に応えられない悔しさを感じます。知識と行動が合わさって初めて完成する。その思いから、日々、この言葉を胸に勉強していきます。現在の学びが1年後の土台を作り、その土台が、2年後の国家試験につながる、現在の実習での悔しさが3年後、看護師になったときの自分につながり、現在の人への優しさが4年後に返ってくる。成人を迎え、さまざまな場面で今よりたくさんの選択を迫られることかと思ひます。今の選択の蓄積が自分の感性となり、目の見えないところで変化することでしょう。その変化にどんな意味をもたらすかは分かりませんが、成人式の後、どこに向かうのか、誰と過ごすのか、そのような未来に対する一つ一つの選択に今よりもっと責任を持ちたいと思ひます。このことを胸に刻み、これからの人生を歩んでいくことを誓い、私の主張とさせていただきます。

本日は、私たちのためにこのような盛大な式を開催していただき誠にありがとうございます。

私は今、神奈川県平塚市で仕事をしながらプロボクサーとして過ごしております。私がなぜプロボクサーの道に進んだか、それは自分の夢を諦めることができなかつたからです。

高校3年の進路相談のとき、一度は父親の仕事に就くことが決まっていたのですが、中学2年のときにテレビで見た井上尚弥選手のボクシングが忘れられず両親に相談したところ、背中を押してくれたことで決心しました。

小さいころからアマチュアとしてボクシングをしている人も多い世界



小松 楓芽さん (上渋井)

Komatsu Fuga

**プロボクサーとして努力を重ねる日々。友人や家族、ボクシングを通して出会った多くの方々への「感謝」の気持ちをお忘れず、夢を夢で終わらせられないよう、努力を惜しむことなく精進し続けたい。**

で、高校を卒業してから始める私とはすでに経験も力の差も歴然で、とにかく毎日、人以上の努力をしなければいけないと思う日々を過ごしました。今、所属しているボクシングジムのトレーナーとの出会いが私の人生で運命的な出会いとなり、毎日、二人三脚で練習に励み、その年の11月にプロテストに合格し、3月にプロとしてデビューすることができました。しかし、これはゴールではなく、そこからがスタート！自分の目標はチャンピオンになること！

そのためにはブレない強い意志、一倍の努力、自分との闘い、周りから見れば夢物語だと思われるかもしれませんが、自分が本気でやりたいことができているということ、毎日、充実した日々を過ごしております。

目標や夢を持つことで誰しもが叶うとは思っていません。しかし、それらを持つことがなければ叶うこともないのです。やることをやらずに努力をしなければ後悔が残ります。私は今、大きな目標と夢を持って日々、努力をしています。

試合があれば遠くから駆けつけてくれる友人、家族や親戚、ジムの方々、スポンサーになっていただいた企業の方々、応援の言葉をかけてくださるたくさんの方々のためにも、そして、自分のためにも夢を夢で終わらせたくないよう、この先、努力を惜しむことなく、精進していきたくと思ひます。

こうして本日、このような晴れの日、「二十歳の主張」をさせていただけられることを両親はとても喜んでおります。これからも感謝の気持ちを忘れず、いつの日か埼玉の皆さまにもテレビで見ただけの日が来ることを願ひ、チャンピオンになるという大きな目標に向かって頑張っていきたいと思ひます！

最後になりますが、本日、成人を迎えられた皆さん、それぞれの道でのご活躍を、なお一層願っております。本日は、誠にありがとうございます。

## 感謝



# カスミソウ栽培で芽生えた「花づくり」への思い。華麗なダリアの栽培技術を身に付け、毎日を笑顔で楽しく過ごしたい。

**岩見麻衣子さん**  
(いわみ・まいこ)  
福島市飯坂町出身の31歳。幼い頃から花が好きで、花に関わる仕事がしたいと思っていたところ、インターネットで偶然埴町の地域おこし協力隊の活動写真が目に入り、協力隊に応募。趣味は、工作、絵を描くことで、草木染めや機織りが特技。

岩見麻衣子さんは、以前は昭和村でからむし織などを学んでいました。埴町の皆さん、こんにちは。昨年12月から、埴町地域おこし協力隊として活動している岩見麻衣子（いわみ・まいこ）と申します。

私は、福島市出身で26歳まで福島市で過ごし、27歳のときに奥会津の昭和村に移住し、伝統工芸の「からむし織」を学びました。からむし織の研修では、イラクサ科の植物である「からむし」を畑で栽培する作業から始まり、収穫してその繊維を剥

## 花が咲く喜びを感じることができたカスミソウ栽培

からむし織の研修が終了した後、村に残り、趣味としてからむし織をする傍ら、村の特産品であるカスミソウの栽培にも携わることができました。これが、



私が花づくりに興味を持ったきっかけです。自分で植えたカスミソウの苗が、虫や病気でネズミの被害に遭いながらも、日々成長し、蕾を膨らませ、最初の一輪が咲いたのを見つけたときは、とてもうれしかったです。一緒に働いていた人たちと、喜びを分かち合ったことを今でも鮮明に覚えています。

私は、カスミソウの栽培を経験したことで、これから先も花に関わる生活がしたいという思いから、埴町の地域おこし協力隊に応募しました。埴町に来てまだ2カ月ですが、すでに皆さんの方々のお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。これから3年間、ダリア栽培の技術を身に付けるとともに、機織りや趣味の草木染めなども活動に取り入れながら、たくさんの方々とお会いし、笑顔で楽しく過ごせる毎日になりたいと思います。皆さん、どうぞよろしくお祈りします。



以前住んでいた昭和本村では、さまざまな体験をすることができ、からむしから剥ぎ取った糸に糸車ですりかけ作業【写真⑤】花が咲く喜びを感じることこの体験がわき、埴町地域おこし協力隊に応募することになりました

# 地域おこし協力隊体験記

Kanno×Iwami

## 5組に「結婚御祝い金」5人に「誕生祝い品」を贈呈



ご結婚おめでとうございます

も贈呈式を行い、出生児を対象に「花のつみき」を贈呈していきます。

### 【結婚御祝い金贈呈者】

- 芳賀 正隆さん・美里さん（本町）
- 丹羽 貴裕さん・由里菜さん（大町）
- 石貝 凌さん・乙羽さん（桜木町）
- 近藤 匠さん・永梨奈さん（常世北野）
- 近藤 涼太さん・智巳さん（常世北野）
- 西郷 柳くん（伊香）
- 小林 千歳ちゃん（桜木町）
- 藤田 風奏ちゃん（末広町）
- 菊池 ほの香ちゃん（片貝）
- 藤田 柗愛ちゃん（中塚）

### 【誕生祝い品贈呈者】



花のつみきでたくさん遊んでください

## 2020年 農林業センサス 引き続き調査へのご協力をお願いします



### 1月中旬から調査員が訪問しています

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など、農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計

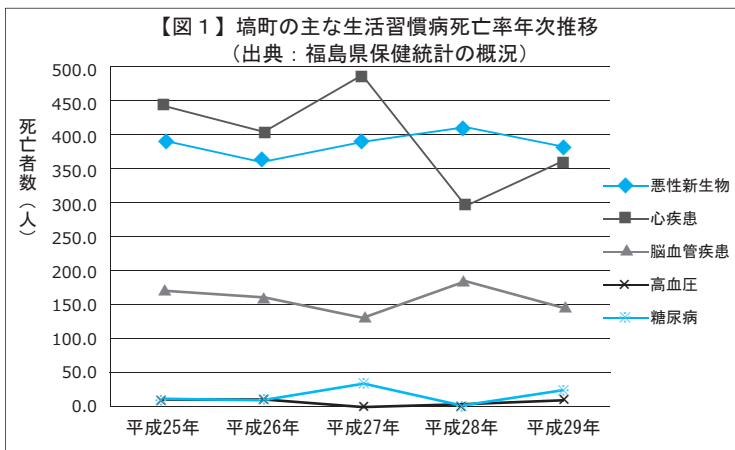
計を作製し、提供することを目的に5年ごとに行う統計調査です。

町内では、県知事から依頼された調査員が、1月中旬から調査対象となる可能性のある方への訪問、聞き取りなどを行っています。調査対象となった方へは、調査員が調査票を配布しますので、趣旨をご理解の上、調査への回答をお願いします。

### 問い合わせ

総務課 企画情報係  
☎（43）2111

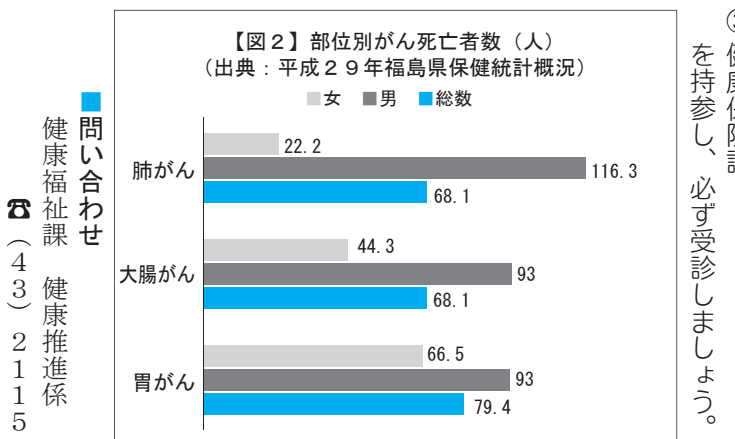
必ず精密検査を受けましょう



町の特定健診やがん検診で「要精検（医療機関で精密検査を受ける必要がある）」と通知された方で、まだ受診していない方はいませんか。あなたの健康を守るために、必ず精密検査を受けましょう。【図1】・【図2】は全国的な統計のため人口を10万人とした場合の値となっています。

◆多い死因はがんや心疾患

左の【図1】をご覧ください。塙町の主な生活習慣病で亡くなる死亡率の推移を表したものです。平成29年では、悪性新生物（がん）、心疾患、脳血管疾患で死亡する方が多いという結果が出ています。



令和2年1月9日時点で、精密検査を受けていない方がまだ半数います。受診せず放置していると症状が重症化する可能性があります。

① 特定健診またはがん検診結果通知  
② 医療機関外来担当御机下  
③ 精密検査結果報告書）通知  
健康保険証  
を持参し、必ず受診しましょう。

健康福祉課 健康推進係  
問い合わせ  
☎ (43) 2115

新刊案内



「歌舞伎キャラクター絵図」

辻村 章宏 / イラスト・解説  
「江戸楽」編集部解説  
(メイツ出版)

歌舞伎を観劇したことはありませんか。この本は、演目の押さえどころや観劇のヒント、豆知識も分かりやすく解説されています。ぜひ、歌舞伎に触れてみませんか。

【図書館の開館・休館情報（2月）】

■開館時間 火曜日から土曜日・・・午前10時から午後7時まで  
日曜日・祝日・・・午前10時から午後5時まで  
■休館日 10日(月)、12日(水)、17日(月)、25日(火)、28日(金)  
※28日(金)は月末整理日のため休館します。



「わすれもの」

豊福 まきこ / 作  
(BL出版)

●ものがたり

公園のベンチにポツンと羊のぬいぐるみが座っています。優しい猫のお母さんは「今夜は雨が降りそうだから家に来る？」って誘ってくれたけど、羊のぬいぐるみはベンチを離れません。その理由とは。

図書館情報

2月のテーマ

愛の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から二冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできません。(☎43-0808)



光が丘からの挑戦

一福島県立塙工業高等学校だより Vol.22

第29回 塙工業高校課題研究発表会  
3年間の学びの成果をカタチに



スライドを使って発表する生徒



発表会の司会は生徒が務めました⑥発表を聞く生徒も表情も真剣そのもの

1月22日(水)、塙工業高校体育館を会場に、多くの来賓と塙中学校2年生を迎え、第29回塙工業高校課題研究発表会を開催しました。

開会式では、高橋校長のあいさつ、廣木亜美前生徒会長のあいさつ、来賓の皆さまからごあ

いさつをいただきました。その後、電子科と機械科から選出された7班が発表しました。いずれの班の発表も、各科の特色を生かしつつ、多様な研究についての発表がありました。塙工業高校で学んだ3年間の成果を、製作物とともに製作の工程や苦

勞した点などについてスライドなどを使ってプレゼンテーションしました。

今年度の発表は、県立高校改革による塙工業高校と白河実業高校の統合計画を受けて、将来に塙工業高校を残そうという思いが見られ、校舎の模型製作や校歌の歌詞にある「希望の鐘」の製作などもありました。いずれも、母校愛に溢れる素晴らしい発表でした。

厳正な審査の結果、最優秀賞には電子科の「宇宙エレベータ・スペースバルーンの研究」、優秀賞には機械科の「光が丘希望の鐘の製作」と電子科「3Dマップの製作・防犯システムの製作」、審査員特別賞には機械科の「A-2F資格取得・発明工夫展への挑戦」が選ばれました。



発表会の会場となった体育館には生徒らがカタチにしたさまざまな製作物が展示。(上段⑥から)【校歌の歌詞にもある「希望の鐘】、【ゴーカートのレストア】、【塙町の3Dマップ】、【塙工業高校の模型】。いずれも技術や母校愛に溢れる素晴らしいものばかりでした



閉会式では、金子景二塙中学校校長から講評をいただき、矢内翔生徒会長が生徒を代表してお礼の言葉を述べました。ご臨席を賜りました多くのご来賓の皆さまに深く感謝申し上げます。

準備はお済みですか

所得税  
住民税

# 確定申告が始まります

令和元年分の所得税の確定申告と、町・県民税の申告相談が、2月14日(金)から始まります。これは、平成31年1月1日から令和元年12月31日までの所得の状況を申告するもので、これにより納めていただく税額が決まります。なお、令和元年分の所得が給与所得のみで、事業所などで年末調整を行っている方や、税務署で確定申告をされた方は、所得税申告の必要はありません。不明な点は、お問い合わせください。

■お問い合わせ 町民課 課税係 ☎(43)2113

## 申告が必要な方

申告をしなければならぬ方は、令和2年1月1日現在で、埴町に住所があり、次に該当する方です。

- ① 令和元年中に収入(所得)があった方。(収入がなくても、他の親族の扶養になっている場合を除き、その旨の申告が必要になります。)
- ② 医療費控除、雑損控除などを受ける方。
- ③ 年の途中で退職したため、年末調

## 申告に必要なもの

- ④ 住宅ローンで住宅を新築または中古で購入、あるいは増改築などをした方で、一定の要件に該当する方。
  - ⑤ 営業、農業、報酬、不動産、年金、譲渡などの所得のある方。
- ※ 所得税の確定申告が必要ない方も、町・県民税申告は必要になります。

・給与、年金、報酬などがある方は、

## 源泉徴収票

- ・生命保険料、地震保険料の証明書、医療費の領収書、国民年金の納付額証明書など。
- ・営業、不動産所得(地代、家賃)の明細書、収支内訳書など。
- ・土地や家屋の譲渡などがある方は、買取証明書または売買契約書および、その譲渡に要した費用が分かる書類。また、株式などの譲渡所得がある方は、「年間取引報告書」などの書類。
- ・所得税の還付申告をされる方は、印鑑、預貯金通帳。



## 申告相談受付日程

- 会場 埴農村労働福祉会館(町役場北側)
- 受付時間 午前の部: 9時から11時  
午後の部: 1時から4時

※2月23日(日)は「給与または年金収入のみの方」を対象に申告相談を受け付けます。

受付月日	曜日	地区名
2月14日	金	給与または年金のみ収入の方
2月17日	月	給与または年金のみ収入の方
2月18日	火	湯岐・木野反・森ノ根・山形・田野作
2月19日	水	田代・大蔵・大畑・前田
2月20日	木	伊香・堀越・小高
2月21日	金	折箆・那倉
2月23日	日	給与または年金のみ収入の方
2月25日	火	矢塚・片貝
2月26日	水	川上1区・川上2区・中塚
2月27日	木	川上3区・川上4区・板庭
2月28日	金	真名畑・常世中野
3月2日	月	植田・竹之内
3月3日	火	水元・八幡・赤坂
3月4日	水	東河内・西河内
3月5日	木	台宿1区
3月6日	金	台宿2区・上石井
3月9日	月	上渋井・稲沢
3月10日	火	埴1区・埴2区・埴3区・埴4区
3月11日	水	埴5区・埴6区
3月12日	木	
3月13日	金	指定日に申告できなかった方
3月16日	月	

- 申告書の提出期限は3月15日(金)です。
- 給与または年金収入がある方は「源泉徴収票」を持参してください。
- 肉用牛売却の免税を受ける方は「肉用牛売却証明書」を持参してください。

## 白河税務署からのお知らせ

### 申告書作成・提出会場を開設します

- 開設期間: 2月17日(月)から3月16日(月) ※土・日除く
- 開設時間: 午前9時から午後4時
- 開設場所: 白河市産業プラザ人材育成センター2階

### e-Tax(電子申告)が便利になりました

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、税務署で発行を受けたIDとパスワードでe-Taxができるほか、スマホ・タブレット端末を使用して操作がしやすい「スマホ専用画面」により、e-Taxをご利用いただけます。ぜひ、この機会にご利用ください。

本人確認ができる書類  
例1 マイナンバーカード  
例2 通知カード+免許証など  
例3 マイナンバーが記載された住民票+免許証など

医療費控除またはセルフメディケーション税制の適用を受ける場合には、あらかじめ、領収書を病院別、人別に分けて集計してください。また、農業所得を申告する方は、領収書や記録などの整理、確認、計算をお願いします。



## 農業所得の申告は 収支計算が原則です

農業所得の計算は、事業所得者と同様に、実際の収入金から実際の必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。書類や記録、領収書などの整理をお願いします。

- 肉用牛売却証明書 ●農産物販売時の記録と出荷伝票
- 農産物の自家消費・事業消費 ●減価償却費の計算
- 年末の在庫(農産物・肥料・資材など)
- 経費(肥料・農薬など)の記録・領収書
- 農機具購入の際の契約書・領収書

### マイナンバーをお忘れなく

所得税等の確定申告書には、①マイナンバーの記載と②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。本人確認書類の例としては、次の書類がありますので、お忘れにならないようお願いします。

- 【例①】マイナンバーカード
- 【例②】マイナンバー通知カード(紙製)+運転免許証など

■問い合わせ  
白河税務署 ☎0248-22-7111



# はなわスポーツクラブ通信 2月号

はなわスポーツクラブでは、1人でも仲間同士でも参加できる教室を開催しています。お気軽に見学にお越しください。

## 【サークル紹介】 埴町インディアカ協会

創立28年目、現在15人で活動しています。年間6回ほど大会に出場し、近隣町村チームと交流大会も開催しています。夫婦や親子、友人など楽しい仲間です。簡単なスポーツなので、興味のある方は、お気軽に体験にお越しください。

活動日時：毎週水曜日 午後7時から9時  
活動場所：埴町営体育館アリーナ



第21回はなスポ杯 はなわインディアカ大会の様子

## 【初心者歓迎】室内グラウンド・ゴルフ大会

冬期間の町民の健康増進に寄与するとともに、生涯スポーツ「グラウンド・ゴルフ」の普及、愛好者の親睦と交流を図るため、『第10回埴町B&G海洋センター はなわスポーツクラブ室内グラウンド・ゴルフ大会』を開催します。体育館シューズをご持参ください。

日時：2月26日(水) 午前9時30分  
場所：埴町営体育館アリーナ  
参加費：無料(初心者大歓迎)  
締切：2月19日(水)  
準備物：体育館シューズ  
※道具がない方には貸出します



## 【参加者募集】小学生バドミントン大会

小学生会員向けのバドミントン大会を開催します。ラケットがない場合は貸し出します。入賞者には賞品があります。

対象：小学生スポーツクラブ会員  
日時：3月6日(金)  
午後4時30分から6時  
場所：埴町営体育館アリーナ  
参加費：無料  
締切：2月28日(金)  
準備物：体育館シューズ



## いますぐ検索!

はなわスポーツクラブ

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

携帯電話からでもアクセスできます



## NPO 法人はなわスポーツクラブ

http://hanawa-fsc.jp  
埴町大字埴字桜木町80(埴町営体育館内)  
☎0247-57-6589 FAX57-6587  
mail:hanawa.fsc@gmail.com

## 2月のなかよしルーム参加者募集♪

2月のなかよしルームは『チョコを使ったスイーツ作り』です。みんなで甘くておいしいチョコスイーツを堪能しましょう♪

日時：2月14日(金) 午前10時から11時30分  
場所：埴町公民館 2階和室  
参加費：1家族300円(材料費)  
持ち物：飲み物・食器  
申込先：生涯学習課 ☎43-2644



## 1月のなかよしルーム『五平もち作りと昔遊び』

1月17日(金)の『五平もち作りと昔遊び』には、6家族17人が参加し、ビニール袋の中でつぶして形を整えたごはんを割り箸に刺して焼いた後、味噌・みりん・ゴマの合わせダレを塗った熱々の五平もちを、みんなで美味しくいただきました。

また、五平もちが焼けるまでの間、福笑いや獅子舞のペーパーパークラフトで遊び、参加者同士、楽しい時間を過ごしました。



### 文化財防火デーに伴う 火災防訓練実施

「文化財防火デー(毎年1月26日(日)、町指定文化財の陸奥代官埴陣屋跡(子育て地蔵・本町)で行いました。陣屋跡南側の敷地内から火煙が上がっているとの想定で訓練は始まり、初期消火体制とエリアメールによる緊急情報配信の確認を行いました。なお、埴分署員の指導により地域住民を対象とした消火器の取り扱い訓練も併せて行い、参加者は予



陸奥代官埴陣屋跡に放水を行う第1分団員



# マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 2月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎43-2644

■埴町公民館

☎43-0320



ソリで大ジャンプ! ぼく飛んでー!



幻想的なキャンドルファイヤー



2日間掛けて完成させたかまくら



参加者全員でハイチーズ! 那須甲子にきたよー!

1月25日(土)から26日(日)、はなわ探検隊は、埴町を飛び出し、那須甲子青少年自然の家で第9回活動「お泊まり探検」を行いました。

到着後、オリンピック開催を記念して作られた、ギネス記録を持つ紙飛行機を折りました。微妙な調整を行うと、高く昇った後、円を描いて滑空する紙飛行機を飛ばすことができました。昼食後は、そり滑りやかまくら作りなどの雪遊びを楽しみました。夜には、ハンカチ落としや食べ物推理ゲームなどのレクリエーションを楽しみ、キャンドルファイヤーで1日目を締めくくりました。

2日目は、雪山の中をハイキングし、見晴らし台から白河高原の景色を眺め、雪合戦を楽しみました。その後、自然の家の中でオリエンタリングを行い、隊員達は盛りだくさんの2日間を満喫しました。

はなわ探検隊 第9回活動  
お泊まり探検、たくさん遊んだよ!  
in 国立那須甲子青少年自然の家

## 埴町女性団体連絡協議会 吉井田学習センターを視察研修

1月27日(月)、埴町女性団体連絡協議会の研修会として、福島市の吉井田学習センターの視察を行い、矢吹稔館長より、「健康寿命・地域防災・子どもの居場所」についての講話を聴講しました。各女性団体の代表メンバーは、アイデアに満ちた内容に感心し、所属団体の地域づくりに役立てようと、熱心にメモを取っていました。



地域づくりの講話に聴き入る参加者



講師の矢吹館長を囲んで記念撮影

## 埴町こども教室で豆まき

埴町公民館台宿分館で、月2回開催している「埴町こども教室」は、1月24日(金)に「豆まき」を行い、16人の小学生が参加しました。

参加者は、薬王寺の大友指導員に袴(かみしも)を着せてもらった後、紙の升に思い思いの模様を描いて準備し、指導員が扮した鬼に炒り豆を投げ、自分自身の弱い心を退治しました。



袴を身に付け本格的な豆まきをした子どもたち

# 情報くらしの報

◆ 埴町役場の電話番号（代表）  
TEL 0247-43-2111  
FAX 0247-43-2116

◆ 町のホームページアドレス  
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆ 町のメールアドレス  
[soumu@town.hanawa.fukushima.jp](mailto:soumu@town.hanawa.fukushima.jp)

※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
まち振興課	43-2112
	43-2118
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課 (高齢者支援係)	43-2227
地域包括支援センター	43-2224
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
埴保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

## 相談

**心配ごとはありませんか**  
埴町社会福祉協議会  
埴町社会福祉協議会では、毎週月曜日（祝日を除く）に、心配ごと相談を開催しています。相談には、埴町心配ごと相談員や弁護士（月1回）が応じます。

**日時（2月）**  
10日（月）・17日（月）  
午前10時から正午  
午後1時から午後3時  
※弁護士相談は10日（月）の午後1時から午後3時

**場所**  
埴農村勤労福祉会館  
埴町社会福祉協議会  
☎（43）2154

**税の無料相談会開催**  
東北税理士会白河支部  
税理士会の社会貢献活動の一環として、税の無料相談会を開催します。事前予約は必要ありませんので、お気軽にご相談ください。

**日時**  
2月23日（日）  
午前10時から午後4時

**場所**  
白河市産業プラザ  
人材育成センター  
東北税理士会白河支部  
☎0248（27）0316

## 募集

**白河介護職ミニ面接相談会**  
ハローワーク白河  
介護の事業所を4社招いて、直接担当者や相談や面接ができる「介護職ミニ面接相談会」を開催します。（事前の予約が必要です）

**日時**  
2月14日（金）  
午後1時30分から

**なすかしの森 サバイバルキャンプ**  
国立那須甲子青少年自然の家  
過酷な環境下を楽しく快適に過ごす方法を、冬の自然環境を生かしたゲームを交えながら楽しく習得します。

**日時**  
2月22日（土）から  
2月23日（日）※1泊2日  
対象・募集人数  
小学校3年生から中学生までの児童・生徒

**申込期限**  
2月16日（日）まで

**国営林モニター**  
関東森林管理局  
関東森林管理局では、国営林事業の運営などについて、国民の皆さまにご理解いただくとともに、ご意見・ご要望をお聞きし、国営林野の管理経営に役立てていくため「国営林モニター」を募集します。モニターの皆さまには、国営林の広報誌などを定期的にお送りし、アンケートにご回答いただきます。また、年に1回、国営林モニター会議・現地視察への出席などをお願います。募集人数は70人程度、依頼期間は令和2年4月から2年間です。国営林野事業に関心のある20歳以上（令和2年4月1日時点）の方が応募できます。詳しくは、お問い合わせください。

**古閑裕而夫妻エピソード**  
福島市  
2020年春から放送予定の朝の連続テレビ小説「エール」のモデルである古閑裕而氏は、生涯で5千曲もの曲を作曲し、今でも歌い継がれる校歌や応援歌も多く、さまざまな音楽でエールを送り続けています。福島市では、「エール」の放映を機に、古閑裕而氏を生かしたまちづくりを進めていきます。その一環として、皆さまからエピソードを募集することになりました。皆さまの古閑裕而夫妻や曲にまつわるエピソードをお寄せください。

**テーマ**  
①私の人生の中の古閑裕而夫妻との「思い出・エピソード」  
②古閑裕而氏の楽曲に励まされた、元気をもらった「思い出・エピソード」

## お知らせ

**応募方法**  
福島市ホームページメールフォームまたは、住所・氏名・年齢・電話番号・エピソードを添えて郵送してください。

**問い合わせ**  
福島市役所 文化振興課  
☎024（525）3785

**各種届出の際には職業の記入もお願いします**  
厚生労働省  
出生や死亡、婚姻などがあった際には、市区町村の窓口にて各種届出を提出していただいておりますが、5年に一度「国勢調査」が行われる年度には「人口動態調査（職業・産業）」の実施に伴い、職業の記入もお願いしております。届出は出生・死亡・死産・婚姻・離婚の状況が調査され、

**ふくしま就職ガイダンス**  
福島労働局  
令和3年3月新規大学等を卒業予定の方、平成30年3月以降に大学等を卒業（修了）された方を対象に、福島県内に就業場所があり、参加対象学生等を正社員として採用する計画のある事業所の企業説明会を開催します。事前の申し込みは不要です。お気軽にお越しください。

**日時**  
3月5日（木）  
午前10時から午後5時

**会場**  
ビックパレットふくしま

**3月22日（日）執行予定 埴町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催します**  
令和2年3月17日（火）告示、3月22日（日）投開票予定の埴町議会議員一般選挙立候補予定者への説明会を以下のとおり開催します。選挙への立候補を予定されている方は、説明会にご参加ください。不明な点は、お問い合わせください。

**日時**  
2月18日（火）午前9時30分から

**場所**  
埴町防災センター3階会議室（役場北側）

**問い合わせ**  
埴町選挙管理委員会 ☎43-2111

**お問い合わせ**  
東北運輸局福島運輸支局  
☎050（5540）2016

**おくやみ申し上げます**  
12月16日から1月15日までの届け出亡くなられた方

年齢	住所
大友 暉雄 88歳	東河内宿
菊池 正一 86歳	西河内
保住 武敏 85歳	上石井
白石タキ子 88歳	西河内
根本 タネ 90歳	桜木町
益子 良雄 83歳	川上田
鈴木 イネ 89歳	植堀
坂上 友良 85歳	上石井
石川 厳正 92歳	植田
鈴木 勝子 93歳	山形
安達 記和 79歳	植田
鈴木 茂 87歳	川上
吉成 やゑ 92歳	川上
白石 勇 96歳	川上
佐川 豊美 91歳	川上

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に出してください。

## 町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

片貝分館	
1/9	0.07
埴町役場	西河内分館
1/9 0.07	1/9 0.06
道の駅はなわ	堀越集会所
1/9 0.07	1/9 0.07
上洪井集会所	小高集会所
1/9 0.07	1/9 0.07
台宿分館	東河内分館
1/9 0.08	1/9 0.08
稲沢集会所	一本木集会所
1/9 0.08	1/9 0.09
上石井分館	中塚集会所
1/9 0.08	1/9 0.08
吉成運送第2倉庫前	笹原地区公民館
1/9 0.09	1/9 0.07
伊香分館	川上四区集会所
1/9 0.08	1/9 0.09
古宿屯所前	大蔵分館
1/9 0.08	1/9 0.09
高城地区公民館	前田集会所
1/9 0.07	1/9 0.07
真名畑分館	木野反分館
1/9 0.08	1/9 0.06
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ
1/9 0.06	1/9 0.07

折籠集会所 1/9 0.08  
殿畑集会所入口 1/9 0.08  
石堀子集会所 1/9 0.07  
矢塚集会所 1/9 0.08  
那倉分館 1/9 0.08  
太平・大竹五郎さん宅入口 1/9 0.06  
那倉呼石入口バス停前 1/9 0.09  
田代権現堂 1/9 0.09  
田代分館 1/9 0.08  
丸ヶ草分館 1/9 0.08  
単位：マイクローベルト / 時間  
地上1mで測定

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ 日立アロカ TCS172  
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。



# Town Topics



参加者で新春の喜びを分かち合いました

## 新春を祝い 町政伸展を誓う

—令和2年塙町新春交歓会が開催—

1月7日(火) 令和となって初めてとなる「令和2年塙町新春交歓会」が、塙農村勤労福祉会館で行われ、約150人が参加しました。町に多大なる貢献をされた中野光さん(遠野興産株式会社代表取締役)、荒川泰行さん、田近正春さん、田近理香さん、吉成ヤス子さんに宮田町長から感謝状が贈呈され、また、宮田町長をはじめ、来賓の皆さまが年頭のあいさつを述べ、和やかに歓談となりました。参加された皆さんは、新年のあいさつを交わすとともに、さらなる町政の伸展を誓いました。

## 交通安全への功労が評価

—鈴木輝悦さん(木野反)が交通栄誉章緑十字金章を受章—

1月28日(火) 1月22日(水)に東京都で開かれた交通安全国民運動中央大会の席上で、棚倉地区交通安全協会長の鈴木輝悦さん(木野反)が、最高章の交通栄誉章緑十字金章を受章し、宮田町長に受章を報告しました。鈴木さんは、昭和63(1988)年から約31年間にわたり交通安全協会での活動を続けています。全国で110人、県内でも鈴木さんを含め2人のみの受章で、鈴木さんは「身に余る光栄です。今後も微力ですが、交通安全運動に努めていきたい」と受章の感想を述べました。



最高章の交通栄誉章緑十字金章を受章した鈴木輝悦さん



1月27日(月)の表彰式後に宮田町長に受賞を報告した小室幸良さんと渡邊松吉さん

## 塙の花きが各賞を受賞

—第46回福島県花き品評会受賞作品34点中8点が塙産—

1月27日(月) 第46回福島県花き品評会に出品した作品が、銀賞をはじめ各賞を受賞しました。審査会は昨年8月に行われ、県内各JAから出品された186点の中から、鈴木茂さん(山形)と小室幸良さん(東河内)が銀賞、渡邊松吉さん(片貝)と有村明希子さん(元塙町地域おこし協力隊)が銀賞と銅賞、羽田利津子さん(板庭)と川村空也さん(台宿)が銅賞を受賞しました。全受賞作品34点中8点が塙産の花きとなり、これは昭和村と並んでトップタイで、受賞点数は過去最多です。宮田町長は「各賞受賞は、皆さんの技術の高さの証です。これからも、その熱意と技術を生かして頑張ってください」と受賞を祝福しました。



【写真⑥】退職団員に宮田統監(町長)から消防庁長官表彰が伝達されました

【写真⑦】威風堂々とした町内行進を終え、敬礼しながら役場駐車場に入る団員

## 無火災への誓い 心新たに

—塙町消防団出初め式—

1月4日(土) 令和2年塙町消防団出初め式が行われました。消防団員380人が町営体育館から塙町役場まで町内行進を行い、宮田秀利統監(町長)から観閲と通常点検を受けました。その後、塙農村勤労福祉会館で式典が行われ、統監訓示、木田団長あいさつの後、15年以上勤めた退職団員19人に報償(銀杯)が伝達。そのほか、無火災分団として第3分団に表彰状が贈られました。式典の最後には、藤田副団長が誓いの言葉を述べ、団員たちは無火災への誓いを新たにしました。なお、報償伝達者などは右記のとおりです。

### ■消防庁長官表彰 退職団員報償

#### ▼1号銀杯(25年以上勤務)

- ・菊池 賢一 様(第5分団第2班)

#### ▼2号銀杯(15年以上勤務)

- ・戸井田 厚 様(本団)
- ・深谷 兼次 様(第4分団)
- ・大越 裕一 様(第5分団)
- ・羽田 宗春 様(第3分団)
- ・藤田 博幸 様(第2分団)
- ・鈴木 良国 様(第2分団第3班)
- ・藤田 智 様(第2分団第5班)
- ・松本 純一 様(第3分団第3班)
- ・吉成 正和 様(第2分団第1班)
- ・金澤 和則 様(第3分団第1班)
- ・大森 栄正 様(第4分団第1班)
- ・金澤 秀紀 様(第5分団第1班)
- ・渡部 雅紀 様(第1分団第1班)
- ・鈴木 英喜 様(第4分団第4班)
- ・星 周児 様(第1分団第2班)
- ・薄井 和憲 様(第1分団第5班)
- ・佐藤 陽一 様(第1分団第3班)
- ・石川 美文 様(第1分団第5班)

### ■無火災分団表彰

- ・第3分団(益子 信吾分団長)



ナイフとフォークも上手に使うことができました

## 正しい食事のマナーを学ぶ

—笹原小学校でテーブルマナー教室—

1月27日(月) 笹原小学校6年生を対象にしたテーブルマナー教室が、学校給食センターの協力により同校食堂で行われました。洋食のマナーとして、椅子に座る姿勢や正しいパンの食べ方、スプーンやナイフ、フォークなどの食器類の正しい使い方を学ぶことができました。児童たちは、いつもと違う給食の雰囲気にも少し戸惑いながらも、勉強したマナーを守り、正しい洋食の食事方法を体験することができました。

あなたの地区の話題を提供してください。取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。

# まちの話題



## アンケートにご協力ください 住み慣れた地域で暮らすために 皆さんの「声」を聞かせてください

埴町社会福祉協議会では、地域住民一人一人が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、共に支え合い、住民の皆さまが主体的に地域活動を推進する「埴町地域福祉活動計画」を策定します。計画策定にあたり、皆さまの福祉ニーズや要望を把握するため、全戸を対象にアンケート調査を実施します。アンケート結果は、「埴町地域福祉活動計画」を



### アンケートは全戸が対象です

皆さまに送付されるアンケートは、(写真左から)封筒、アンケート用紙、返信用封筒で、2月21日(金)付けの回覧で全戸に配布します。世帯の中で代表の方が回答し、黒のボールペンか鉛筆で記入してください。当てはまる番号に「○(マル)」、または記述でご回答ください。記入後は、アンケート用紙を返信用封筒に入れて、郵送してください。皆さまの回答は、「埴町地域福祉活動計画」策定のための大切な基礎となります。ぜひ、皆さんの「声」を聞かせてください。

- アンケート実施期間  
2月21日(金)から3月13日(金)
- 配布方法  
2月21日(金)付けの回覧で全戸配布します。
- 回答方法  
アンケート記入の上、同封の返信用封筒に入れてご返信ください。
- 問い合わせ  
埴町社会福祉協議会  
☎(43) 2154

策定するための大切な基礎資料になります。趣旨をご理解の上、アンケートへの回答をお願いします。

## こんにちは赤ちゃん

12月16日から1月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
佐藤 和己 <small>かずみ ちやん</small>	元	有美江	12/13	川上



## 心温まる善意に感謝(12月分)

■ 埴町商工会女性部 様  
2万円(歳末助け合い募金として)



産業祭の売り上げの一部を寄附いただきました。(写真:宮田町長に募金を寄附する商工会女性部の下重きく江部長Ⓜと佐々木正江副部長Ⓜ)

■ 大分県日田市長 原田啓介 様  
10万円(台風19号の被害に対する復旧・復興のための災害見舞金として)

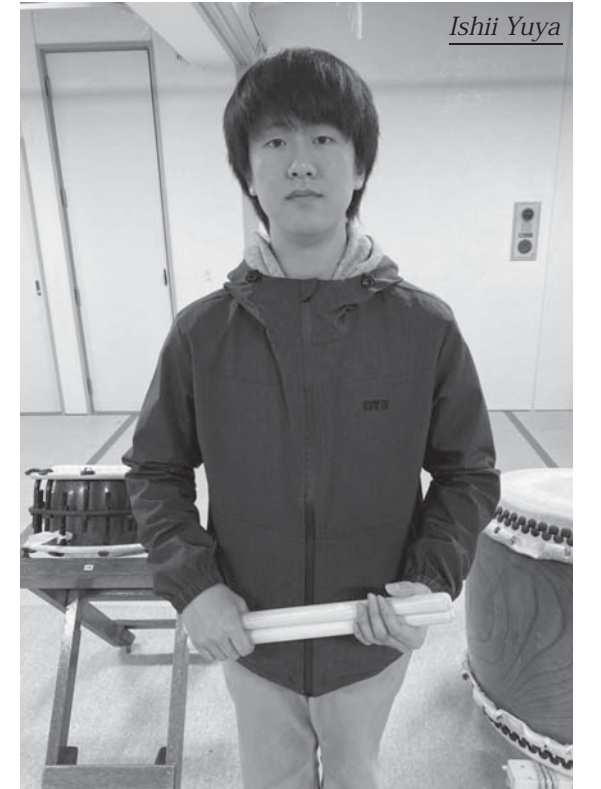
## 随想リレー

お待ちかね!  
あなたの出番です。

-Vol. 363-

いしい ゆうや  
石井 佑弥さん(本町)

職 業: 製造業  
趣 味: 太鼓  
好きな言葉: 人の振り見て我が振り直せ



Ishii Yuya

### 「太鼓に魅せられて」

皆さん、こんにちは。今回、随想リレーを書かせていただくことになった石井佑弥です。前号も太鼓の話題でしたが、私も太鼓のことを書かせていただきます。

私が太鼓と出会ったきっかけは、小学生のときに参加した「出羽神社例大祭」でした。太鼓をバチで叩いて音を出すという至って簡単な楽器に、低学年の私はただただ夢中になり、がむしゃらに太鼓を叩いていました。しかし、高学年になり、再び出羽神社例大祭に参加したときに、太鼓はただ叩けばいい楽器ではないのだと知りました。叩く強さや叩く場所によって音も変わり、そして何よりみんなで音を合わせて叩くことの大切さに気づき、その楽器の奥深さを知ったのです。

その後、埴工業高校に入学し、そこで和太鼓愛好会(現・和太鼓部)に出会いました。小学校を卒業してからしばらく太鼓を叩く機会がな

かった私は「また太鼓を叩きたい」という衝動に駆られ、愛好会に入りました。愛好会には一癖も二癖もある人ばかりで、大変なこともたくさんありました。それでも出演の際に演奏し、音が合い、曲が終わって観客の皆さんから拍手喝采をいただいたとき「太鼓をやっていて良かった」と、そう思えたのです。

現在は、前号で紹介のあった和太鼓グループ「埴天領太鼓封元(はなわてんりょうだいかん)」に所属しています。高校を卒業しても、やっぱり太鼓が好きで太鼓を叩きたくなってしまった和太鼓部OBが集まって団体を立ち上げました。そんな私たちは、今後もメンバーを増やし、曲を増やしてパワーアップし続け、お客さんを満足させられるよう努力していきます。

皆さんもぜひ、機会があれば私たちの演奏を見に来ていただければと思います。最後まで読んでいただきありがとうございます。

【今回は勝田和規さん(本町)です】

